

【ご報告9】 2018年12月1日 中里原町内交差点の安全対策完了

2018年12月1日、宇都宮市中里原町内の消防学校からの交差点、地元自治会から安全対策を要望され「交差点あり注意」及び「停止指導線」の敷設が完了。

対策前は、道路標示は無く、出会い頭の交通事故が多発。地域外からのドライバーが多く、地域住民が巻き込まれるケースが多かった。対策後、交差点中心部に「交差点あり注意」の道路標示と、南進・北進側に「停止指導線」を敷設。消防学校からの通りを優先道路とした。自治会長はじめ自治会の皆様には、大変喜んでいただいています!!



対策前 対策前 対策後 対策後 対策後
 地元自治会長と現場を調査 見通しが悪い交差点 交差点標示と停止指導線(南進方向) 交差点標示と停止指導線(北進方向) 東西の優先道路から交差点標示を認識

【ご報告10】 2018年12月1日 上小倉町・旧玉生街道の安全対策完了

2018年12月1日、宇都宮市上小倉町の旧玉生街道に、安全対策として「反射ボール」の設置完了。
 沿線の皆様から、大型トラックの往来が多い県道なので、交差する際ははみ出しが危険との声を頂き調査。道幅が狭い旧県道では、大型トラックの交差は困難。しかし、はみ出しは、路肩が土手のためさらに危険。そこで、昼夜ドライバーが路肩の目印になるよう、反射板付き安全ボールを設置。住民の皆様から、喜びの声をいただいています。



対策前 対策前 対策後 対策後 対策後
 車両が土手にはみ出し危険 反射板付き安全ボール3基設置 南進車両のはみ出し防止

【ご報告11】 2018年5月20日 中里町住宅地内『ゾーン30』が完了

【経緯・ヒヤリング】

- 中里町の住宅分譲地内の現状
- ①子育て世帯が中心の住宅地、約80世帯
 - ②公園周辺を散歩する際、40~50km/hの速度で車両が進入している
 - ③朝夕の通勤時間帯には、国道293号線にショートカットする車両が増加
 - ④車両との接触事故の危険性を感じる

【対策】

住宅地内全体を「ゾーン30」のエリアとして指定。幹線道路からの全ての進入路及び住宅地内道路には、ゾーン30の道路標示や道路標識を設置。
 エリア内を30km/hで規制する事で、住宅地内全体の安全を確保し安心な生活空間を守りました。



ゾーン30の標識と道路標示



中里町の皆様と 分譲地内の安全確保

のざわ和一 宇都宮市北部地域のその他の実績

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 2018年 5月20日 上河内自治センター前通りの舗装完了 | 2014年3月 8日 下岡本町・鳥信前交差点舗装完了 |
| 2015年11月30日 のざわ特別支援学校周辺に車イス注意 | 2014年1月30日 白沢町・田園交差点(通称)信号機設置 |
| 2015年 6月28日 上河内SA案内看板の表示改良完了 | 2012年8月25日 瓦谷町交差点付近の時間帯進入規制 |
| 2014年 6月16日 田原街道バイパスに道路灯を設置 | 2012年6月22日 川俣街道の立木枝払い完了 |
| 2014年 4月15日 烏信岡本支店前交差点舗装完了 | 2012年6月 7日 白沢街道バイパス沿い側溝整備完了 |



県議会議員
野澤和一

宇都宮市北部地域にお住まいのみなさまへ

のざわ和一通信 vol.22

のざわ和一は、県民の安全安心のため、交通事故防止対策をはじめ、近年、相次ぐ自然災害への対応や、福祉の充実、地域経済活性化のために全力で取り組んで参りました。県民の皆様からの声を大切にし、県でできることは県議会を通し訴え、国レベルの事は国会議員と連携し要請してきました。これからも、「栃木から全国へ希望と元気を!」をモットーに、地元の皆様のご期待に応えて参ります。

【ご報告1】 2022年3月現在 県道藤原宇都宮線(田原街道) 整備計画進捗状況

2011年より、県道藤原宇都宮線整備促進既成同盟のメンバーとして、通称田原街道の拡幅整備及びバイパス工事の推進をして参りました。

本県道は日常生活及び経済活動を支える基幹道路であり、地域と宇都宮の中心市街地を結ぶ重要なインフラです。宇都宮北部エリアの活性化のため、整備計画を前進させます。

平成29年度には、上田原工区(田原中北)・中里工区(国道293号線南)が完成し、下田原工区までの4車線化も完了しました。上田原北工区のバイパス計画は用地交渉に入っており、順次整備を進めています。

できるだけ早期の完成に向け、これからも全力で取り組んで参ります。



【ご報告2】 2020年3月31日 大曾町・田原街道沿線の安全対策完了

地元の皆様から、部活動や塾帰りの生徒達のため安全対策の要望を受け、田原街道沿線に道路照明が設置されました。

- ①宇都宮北高交差点から南は、道路照明が無いため夜間は真っ暗
- ②部活動や塾通の生徒たちは、夜遅くの帰宅のため犯罪や事故が心配
- ③防犯灯等の対応を要望している

県道路保全課と対策を協議。現地の詳細調査を経て、以下の対策を決定。宇都宮北高交差点と南下した交差点まではかなりの距離があるため、中間地点に道路照明を設置。

地元の皆様や保護者の皆様から、大変喜ばれています。



対策前



対策後

【ご報告3】 2021年12月16日 上河内中央小通学路に信号設置完了

中里町・上河内中央小学校通学路の安全対策として、県道・田原街道交差点に押しボタン式信号機が設置されました。

信号機のない県道を横断する事は大変危険なため、生徒たちは国道293号線経由で遠回りのコースで通学。地元や学校関係者からの、郷土資料館の交差点を改良し信号機を設置して欲しいとの声を受けて、2021年12月16日押しボタン式信号機設置が完了。



信号機設置を歓迎する地元自治会の皆様



【ご報告4】 2020年12月22日 中里町・消防学校南交差点の安全対策完了

2020年10月18日、見通しの悪かった消防学校南交差点に「カーブミラー」を設置し、南進車両が東から西に向かう車両を感知できるようになりました。



対策前

交差点左手のフェンスで見通しが悪かった



対策後

南進車両から左手が見通せるよう改善



対策前

以前は丁字路交差点だった



対策後

カーブミラー設置

【ご報告5】 2020年6月16日 中岡本町・県道下岡本小倉線の改修整備完了

2020年6月16日、県道下岡本小倉線の中岡本町2663沿線の舗装改修整備が完了しました。

【経緯】

県道下岡本小倉線は、大型車両を含む交通量が多く、平成29年頃から沿線住民の苦情の聲が上がるようになった。

大型トレーラー等の大型車両が通ると振動・騒音が激しく、夜も眠れない状況に。

【対応と対策】

現地ヒヤリング・現場調査の後、道路管理者(県)と協議。県土木事務所の現地調査・住民ヒヤリング実施→舗装表面の亀裂等の補修計画を立てましたが、「舗装全面改修」工事に変更しました。



対策前



対策後



対策前



対策後

【ご報告6】 2020年2月3日 下小倉町・生活道路交差点の安全対策完了

2020年2月3日、2019年5月に要望を受けた、下小倉町交差点の安全対策が完了しました。

朝の出勤時間帯は、ショートカットの車両が多く進入。優先道路が不明確なため接触事故も発生。住民の皆様から安全対策を要望されました。

対策 ①交差点標示「+」を敷設し、交差点注意を喚起

②東西方向に停止指導線「破線」を敷設し、南北方向を優先道路に安全対策が完了し、地域住民の皆様から喜びの声をいただいています。



対策前

優先道路が不明確な交差点



対策後

対策完了



対策後

交差点中央に交差点標示



対策後

東西方向に停止指導線敷設

【ご報告7】 2020年1月9日 上戸祭町内の安全安心対策完了

2020年1月9日、上戸祭町内の分譲地が放置され、雑草被害を解消して欲しいとの要望を受け対応。所有者と連携し、分譲地の再開発で問題解消できました。



対策前



対策前



対策後



対策後

【ご報告8】 2019年8月7日

グリーントウン内の生活安全対策完了

グリーントウン内の林が繁茂し、電線にかかるほど枝が張り出していたため、住民の皆様から雑木林の管理を強化するよう要望をいただきました。

対応としては

①現地調査実施 ②宇都宮市に所有者を確認 ③東電と連携し対策連携がスムーズに進み、台風シーズン前に完了出来たことで、住民の皆様から喜びの声をいただきました。



対策前

電線にかかるほど繁茂



対策後

電線にかかる枝なし



対策前

空が見えないくらい繁茂



対策後

空が広く見える